

金融庁委託調査

**改正貸金業法の完全施行後における
貸金業利用者に対する意識調査
＜調査結果 報告書＞**

I. 調査概要

I. 調査概要 1 調査設計

調査手法	インターネット調査
抽出母集団	インテージ・ネットモニター
調査地域	全国
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> ・20～70代の男女 ・初回調査対象者および本人または家族が以下の職業に従事している場合は対象外 出版・印刷関連、新聞・放送業、マスコミ、広告、市場調査 金融関係(銀行/信託/信金/信組/政府系金融信販/消費者金融/その他金融/証券、商品取引/ 生命保険/損害保険)
調査期間	<input type="checkbox"/> スクリーニング調査 2010年11月1日～4日 <input type="checkbox"/> 本調査 2010年11月10日～15日
調査設計	<input type="checkbox"/> スクリーニング調査： 回収目標サンプル数 最大30,000サンプル <グループ1> 性別／年代／エリアで母集団準拠を行った28,000サンプル ※母集団準拠については、平成17年度の国勢調査結果に人口動向を加味し、平成22年度の 人口構成比を算出したものを母集団として使用 <グループ2> 「農林漁業」従事者約800サンプル(最大) <input type="checkbox"/> 本調査： 回収目標サンプル数: 4,000サンプル <グループA> 3年以内借入経験者 1,950サンプル <グループB> 3年以内借入経験者以外 1,950サンプル <グループC> 「農林漁業」「専門職」従事者 100サンプル
有効回収サンプル数	<input type="checkbox"/> スクリーニング調査 <グループ1> 性別／年代／エリアで母集団準拠を行った31,819サンプル <グループ2> 「農林漁業」従事者585サンプル <input type="checkbox"/> 本調査 <グループA> 3年以内借入経験者 1,812サンプル <グループB> 3年以内借入経験者以外 1,981サンプル(うち、借入未経験者 1,711サンプル) <グループC> 「専門職」従事者 10サンプル、「農林漁業」従事者 63サンプル ※スクリーニング調査回収結果より、「専門職」従事者について、本調査回収に不足がでる可能性があったため、補填サンプルとして追加で補填を行った。

1. 調査概要 2 本調査 有効回収数

本報告書では、基本的に下表「ランダムサンプル」をベースに分析を行っている。
ただし、職業別に分析を行う際にのみ、「ランダムサンプル」に「補填サンプル」を加えたサンプルをベースとし、分析を行う。

	ランダムサンプル					補填サンプル				
	TOTAL	3年以内 借入経験者	3年以内借入 経験者以外	うち、 借入経験あり (3年より前)	うち、 借入経験なし	TOTAL	3年以内 借入経験者	3年以内借入 経験者以外	うち、 借入経験あり (3年より前)	うち、 借入経験なし
TOTAL	3793	1812	1981	270	1711	73	22	51	11	40
会社員	1135	665	470	91	379					
経営者・役員	138	89	49	10	39					
個人事業主(自営業、SOHO含む)	348	196	152	33	119					
公務員(教職員含む)	151	76	75	10	65					
専門職(個人事業主は除く)	60	23	37	0	37	10	0	10	1	9
農林漁業	16	4	12	0	12	63	22	41	10	31
派遣・契約社員	174	122	52	6	46					
パート・アルバイト・フリーター	494	266	228	29	199					
専業主婦／主夫	643	185	458	46	412					
無職	441	111	330	36	294					
学生	117	39	78	2	76					
その他	76	36	40	7	33					

※『3年以内借入経験者』・・・最近3年以内に、「クレジットカード会社のキャッシング・カードローン」「消費者金融からの借入れ」「商工ローンからの借入」「手形割引業者からの借入れ」のいずれかの利用経験がある

※『借入経験なし』・・・過去、「クレジットカード会社のキャッシング・カードローン」「消費者金融からの借入れ」「商工ローンからの借入」「手形割引業者からの借入れ」のいずれも利用経験がない

1. 調査概要 3 ウェイトバックについて

スクリーニング調査結果より、「3年以内借入経験者」が全体に占める割合は9.4%(初回調査では11.8%)。この値が全体に占める「3年以内借入経験者」の比率と推計される(表1)。

ただし、今回の本調査設計では「3年以内借入経験者」を1,950サンプル、「3年以内借入経験者以外」を1,950サンプルとして設計を行ったため、本調査の回収結果は「3年以内借入経験者」が本調査回収サンプル計の半数以上を占め、実際の構成よりも大きな比率を占めている。

よって、総量規制の認知など、「3年以内借入経験者」と、「3年以内借入経験者以外」を足上げた数値をみる際には、3年以内借入経験者の比率を市場構成比にあわせるための補正処理(ウェイトバック)を集計で行っている。

※本報告書においては、ウェイトバックを行った数値を記載している箇所には「**ウェイトバックあり**」と注記を記載している。

【表1】スクリーニング/本調査回収結果における、「3年以内借入経験者」の割合

スクリーニング調査回収結果(母集団準拠サンプルのみ)			
	TOTAL	3年以内借入経験者	3年以内借入経験者以外
TOTAL	31,819	2,994	28,825
(%)	100	9.4	90.6

本調査回収結果(補填サンプルを除く)			
	TOTAL	3年以内借入経験者	3年以内借入経験者以外
TOTAL	3,793	1,812	1,981
(%)	100	47.8	52.2

【表2】ウェイトバック算出方法

	①回収サンプル数	②SCR回収結果より、母集団準拠した際の比率	③回収サンプル数をSCR回収結果の比率にあわせる(①の合計×②)	ウェイトバック値(③÷①)
合計	3793	1	3793	—
3年以内借入経験者	1812	0.094	357	0.1967671
3年以内借入経験者以外	1981	0.906	3436	1.7347087

II. 調査結果のまとめ

II. 調査結果のまとめ

3年以内借入経験者の実態：借入目的(直近借入)

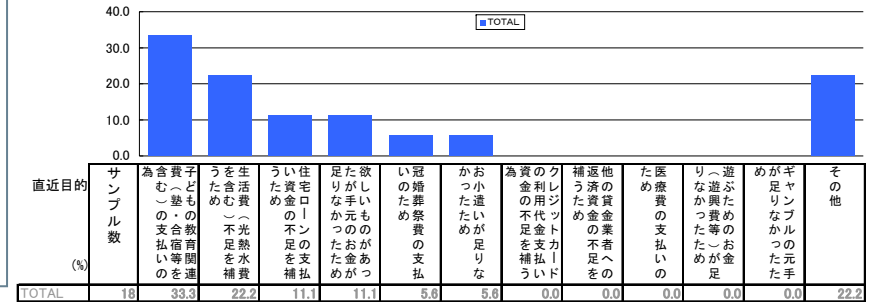
■ クレジットカード会社のキャッシング・カードローンの直近の借入目的上位3位は、「生活費の不足補填」30.4%、「欲しいものための資金不足補填」23.8%、「クレジットカードの支払い資金不足補填」15.0%。

- ・ 年収別では、「生活費」は、年収が低いほどスコアが高くなる傾向(ただし「0円」除く)。また「遊興費」「お小遣い」は、年収が高いほどスコアが高くなる傾向。
- ・ 職業別では、TOTALと比べ『個人事業主』や『派遣・契約社員』は「生活費」が高く、『経営者』『公務員』は「遊興費」が高い。また『専業主婦/主夫』は「冠婚葬祭」が高く、『学生』では「欲しいもの」「お小遣い」が高い。

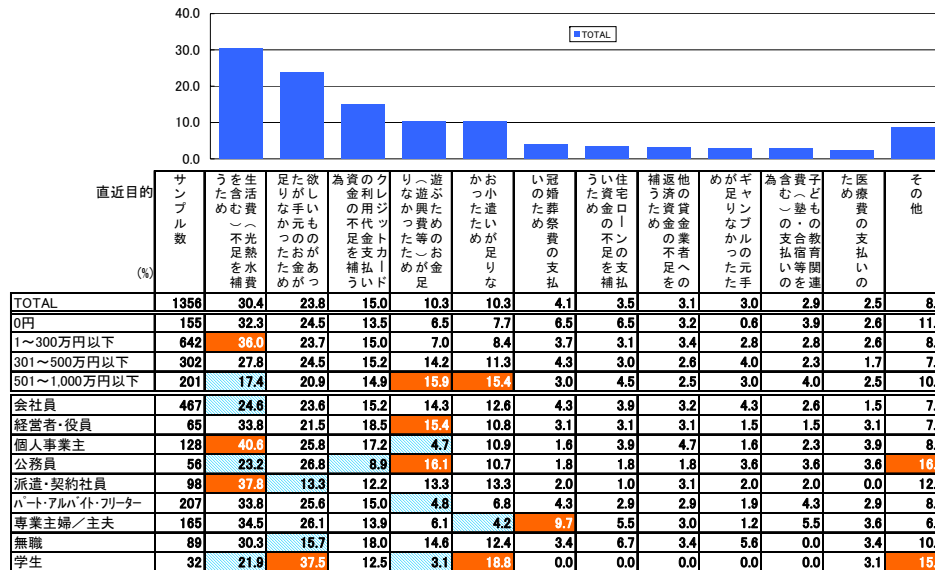
■ 消費者金融の直近の借入目的上位3位は、「生活費の不足補填」32.7%、「クレジットカードの支払い資金不足補填」14.4%、「欲しいものための資金不足補填」14.4%、「お小遣い不足補填」14.4%。

- ・ 年収別ではサンプル少ないが、クレジットカード会社のキャッシング・カードローンと同様の傾向が見られる。

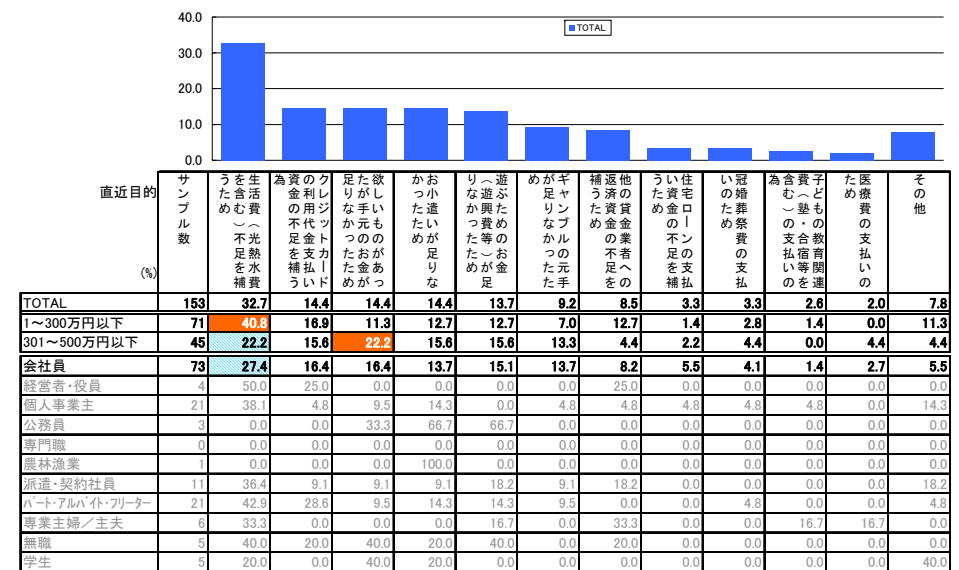
【図表3】 商エローン利用者の直近利用目的 (ベース: 3年以内借入経験者) ※手形割引業者利用者なし



【図表1】 クレジットカードのキャッシング・カードローン利用者の直近利用目的 (ベース: 3年以内借入経験者)



【図表2】 消費者金融利用者の直近利用目的 (ベース: 3年以内借入経験者)



※サンプル数30未満は参考値

※年収不明は非表示(ただしTOTALには含む)

※職業別サンプルには、補填用サンプルを含む。(ただし、補填用サンプルはTOTALには含まない)

■ TOTAL+5ポイント以上
■ TOTAL-5ポイント以下

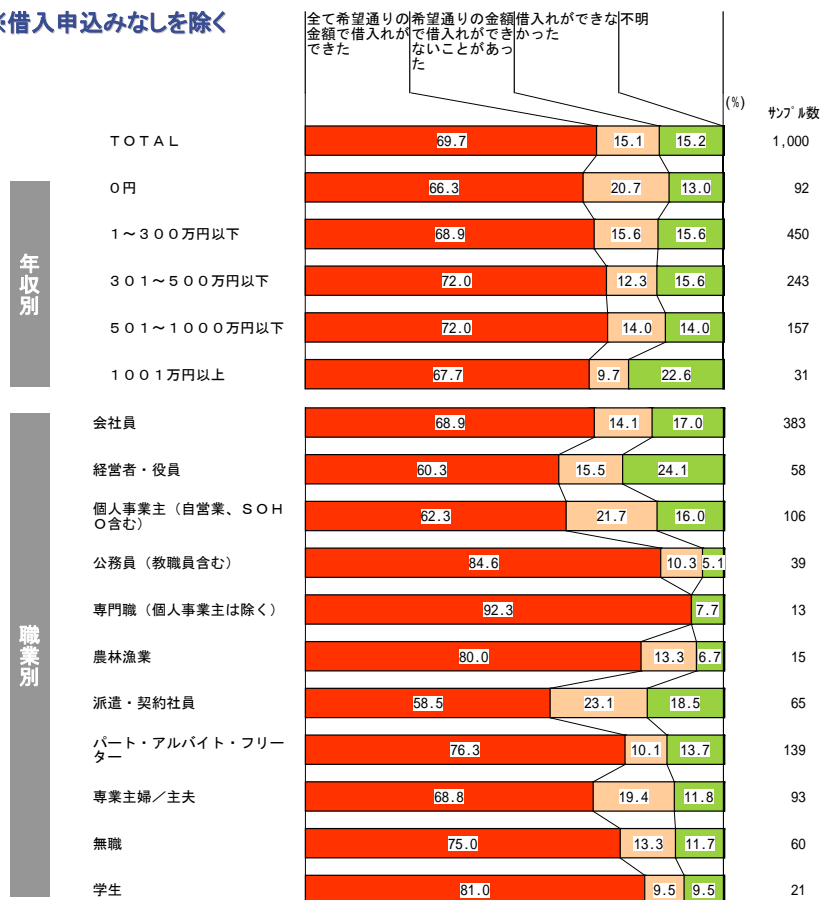
II. 調査結果のまとめ

改正貸金業法施行後の借入状況：希望通りの借入れ有無

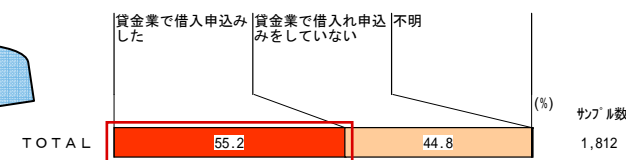
- 3年以内借入経験者のうち、改正貸金業法施行(2010年6月18日)後、「貸金業で借入申込みした」のは55.2%。そのうち、「希望どおりの金額で借入ができた」のは69.7%。
 - 職業別では、『派遣・契約社員』『経営者・役員』『個人事業主』が「希望通りの金額で借入ができないことがあった」および「借入ができなかった」率が他の職業よりも高くなっている。
- 希望通りに借入れができなかった時の対応として、「支出を控えた・諦めた」が最も多く58.9%。また、「銀行カードローン」からの借入れを行う者が11.8%、「ヤミ金」利用は0.3%、「クレジットカードの現金化」の利用は3.2%となった。

【図表5】改正貸金業法施行後の借入れ申込みと希望金額借入有無：(ベース：3年以内貸金借入経験者)

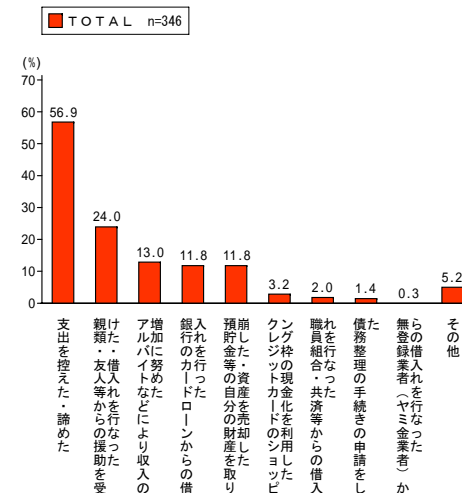
※借入申込みなしを除く



【図表4】改正貸金業法施行後の借入れ申込み有無：(ベース：3年以内貸金借入経験者)



【図表6】改正貸金業法施行後の借入不可・希望金額借入不可時の対応 (ベース:3年以内借入経験者で希望通りの借入不可の経験あり)



※年取不明は非表示 (ただしTOTALには含む)

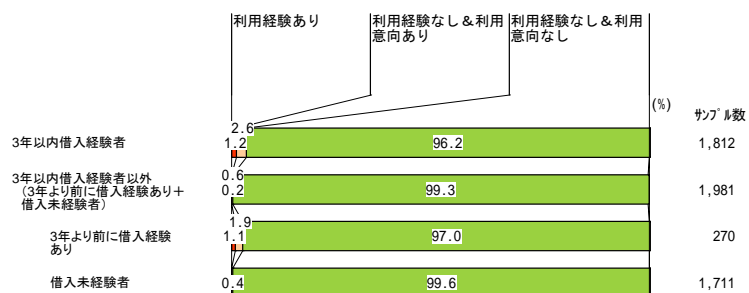
※職業別サンプルには、補填用サンプルを含む。(ただし、補填用サンプルはTOTALには含まない)

※サンプル数30未満は参考値

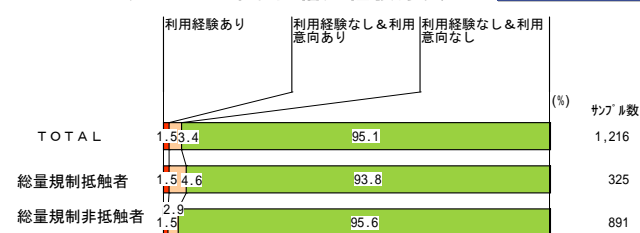
II. 調査結果のまとめ 『無登録業者(ヤミ金)』の利用経験

- 3年以内借入経験者のうち、『無登録業者(ヤミ金)』利用経験ありは1.2%、利用意向があったが利用経験なしは2.6%。
 ・ 職業別では、利用経験は、いずれもない、あるいは3%未満と非常に少ない。
- 総量規制抵触者では1.5%が利用経験あり、利用意向があったが利用経験なしは4.6%。

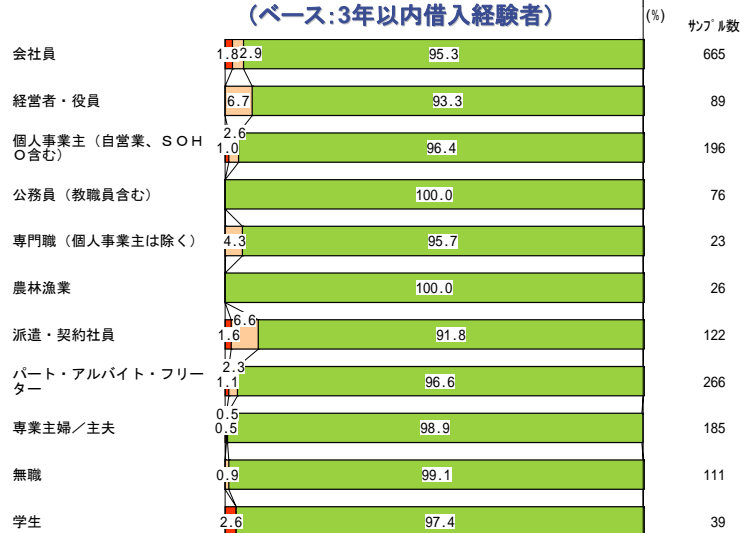
【図表7】 無登録業者(ヤミ金)の利用経験



【図表9】 無登録業者(ヤミ金)の利用経験： 総量規制抵触有無別 (ベース:3年以内借入経験あり、かつ現在借入残高あり)



【図表8】 同上： 職業別 (ベース:3年以内借入経験者)



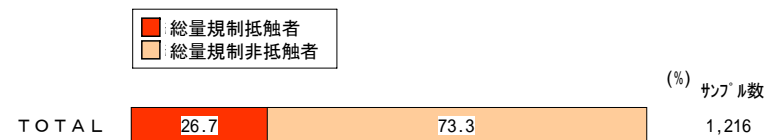
サンプル数30未満は参考値 ※職業別サンプルには、補填用サンプルを含む。(ただし、補填用サンプルはTOTALには含まない)

II. 調査結果のまとめ

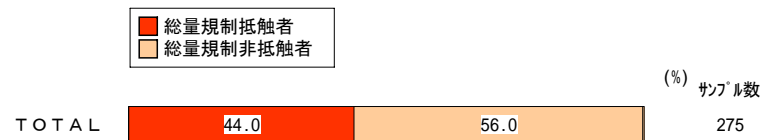
『総量規制』抵触者の割合／現在の借入残高

- 3年以内借入経験者(かつ現在貸金業に借入残高あり)のうち、総量規制に抵触(借入残高が年収の1/3を超える)するのは26.7%。
 - 年収が低くなるにつれて、抵触者比率も高くなる。職業別では、『個人事業主』『専業主婦/主夫』での抵触者比率が他の職業より高い。
 - 現在消費者金融に借入残高あり、にしぼると総量規制抵触するのは44.0%。
- 総量規制抵触者の現在の借入残高(貸金業)は、平均で120.4万円、非抵触者の平均32.0万円の約3倍。残高が100万円超が約40%。

【図表10】総量規制抵触者比率
(ベース:3年以内借入経験者、かつ現在貸金業に借入残高あり)



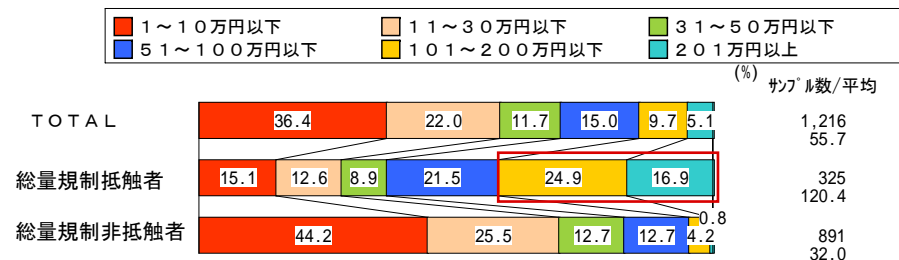
【図表12】総量規制抵触者比率
(ベース:3年以内借入経験者、かつ現在消費者金融に借入残高あり)



【図表11】総量規制抵触者比率 年収／職業別
(ベース:3年以内借入経験者、かつ現在貸金業に借入残高あり)

	(%)	サンプル数	総量規制抵触者比率
0円		116	100.0
1～300万円以下		593	25.1
301～500万円以下		294	15.0
501～1,000万円以下		183	8.2
1,001万円以上		30	3.3
職業別			
会社員		437	15.1
経営者・役員		70	25.7
個人事業主		140	41.4
公務員(教職員含む)		48	12.5
専門職		14	0.0
農林漁業		17	23.5
派遣・契約社員		82	22.0
パート・アルバイト・フリーター		187	25.7
専業主婦/主夫		116	69.0
無職		69	26.1
学生		24	25.0

【図表13】現在の借入残高
(ベース:3年以内借入経験者、かつ現在貸金業に借入残高あり)



※年収不明は非表示
(ただしTOTALには含む)

※職業別サンプルには、
補填用サンプルを含む。
(ただし、補填用サンプルは
TOTALには含まない)

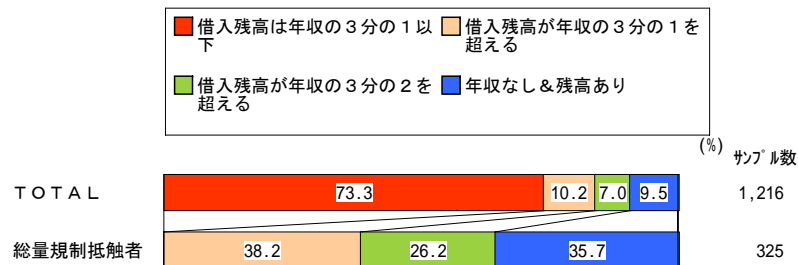
※サンプル数30未満は参考値

II. 調査結果のまとめ

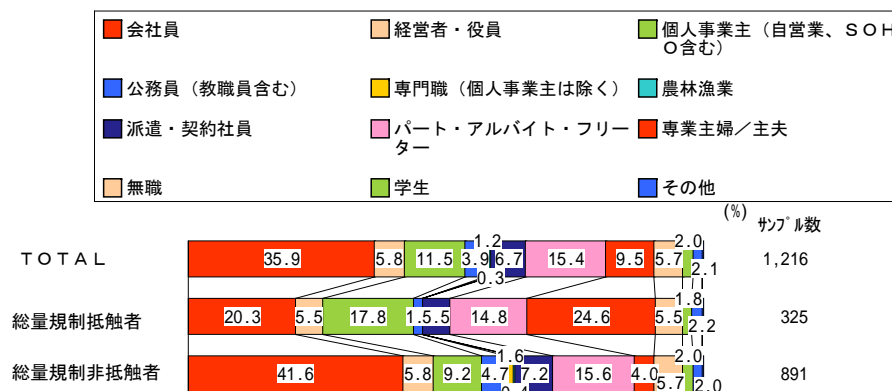
『総量規制』抵触者の特徴

- 総量規制抵触者の内、年収がなく借入残高はある抵触者が35.7%を占める。
- 職業別では、非抵触者と比べ『個人事業主』『専業主婦／主夫』が多く、『会社員』が少ない。
- 消費者金融に残高のある抵触者の借入目的は、非抵触者に比べ「生活費の不足補填」が高く、「欲しいものための資金不足補填」「クレジットカードの支払資金不足補填」「お小遣い不足補填」が低めの傾向。

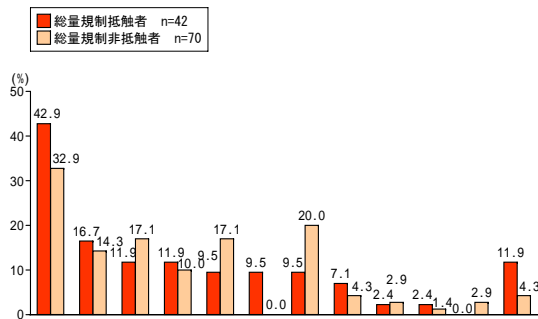
【図表14】総量規制抵触者 借入残高と年収の比率区分
(ベース:3年以内借入経験者、かつ現在貸金業に借入残高あり)



【図表15】総量規制抵触者 職業
(ベース:3年以内借入経験者、かつ現在貸金業に借入残高あり)



【図表16】総量規制抵触者
消費者金融借入目的
(ベース:消費者金融から
3年以内借入経験あり、
かつ現在借入残高あり)



※総量規制抵触者別でソート		1	9	8	10	3	7	11	4	2	5	6	12
	n	112	42	70									
	生活費(光熱水費を含む)不足を補うため	36.6	42.9	32.9									
	遊ぶためのお金(遊興費等)が足りなかつたため	15.2	16.7	14.3									
	欲しいものがあつたが手元のお金(遊興費等)が足りなかつたため	15.2	11.9	17.1									
	ギャンブルの元手が足りなかつたため	10.7	11.9	10.0									
	クレジットカードの利用代金を支払うための不足を補うため	14.3	9.5	17.1									
	子ども(含む)の教育・習い事・塾・合宿等を含む連立の費用のため	3.6	9.5	0.0									
	お小遣いが足りなかつたため	16.1	9.5	20.0									
	他の貸金業者への返済資金の不足を補うため	5.4	7.1	4.3									
	住宅ローンの支払い資金の不足を補うため	2.7	2.4	2.9									
	医療費の支払いのため	1.8	2.4	1.4									
	冠婚葬祭費の支払いのため	1.8	0.0	2.9									
	その他	7.1	11.9	4.3									

○ TOTALとの差が+5以上 ▲ TOTALとの差が-5以上
 ○ TOTALとの差が+10以上 ▲ TOTALとの差が-10以上

II. 調査結果のまとめ

『総量規制』／『セーフティネット』の認知

- 「貸金業法が改正されたこと」の認知計は全体で84.0%、詳細まで認知しているのは25.8%。次いで『総量規制』の内容認知計が76.1%、『総量規制』等が2010年6月までに導入されたこと」の認知計が68.3%。
 - ・ 「3年以内借入経験者」の「貸金業法改正」認知計は93.4%、『総量規制』の内容」認知計が91.0%と続く。借入未経験者でも「貸金業法改正」の認知計は81.5%。
- 『セーフティネット』の認知は、「弁護士会、司法書士会の相談窓口」が60.9%と最も高く、利用意向は17.0%。
 - ・ 総量規制抵触者の認知は、約30%～約70%、「都道府県の社会福祉協議会が行う生活福祉資金貸付制度」と「生活協同組合や労働金庫・信用組合による貸付制度」が30%台の認知で他よりも低い。
 - ・ 総量規制抵触者では、「弁護士会、司法書士会の相談窓口」の認知が71.7%で最も高いが、利用意向は28.9%。

「認知計」＝「詳細な内容まで知っていた」「聞いたことはあるが詳細な内容までは知らなかった」

【図表17】総量規制／上限金利の引下げ認知
※「TOTAL」のみウェイトバックあり (%)

	サンプル数	貸金業法が改正されたこと		「総量規制」等が2010年6月までに導入されたこと		「総量規制」の内容		基準を超える貸付時、顧客に対し年収等の証明資料を徴求することが貸金業者に義務付けられる		貸付時、他の金融機関からの借入残高等の調査が貸金業者に義務付けられる		上限金利の引下げ	
		認知計	詳細な内容まで知っていた	認知計	詳細な内容まで知っていた	認知計	詳細な内容まで知っていた	認知計	詳細な内容まで知っていた	認知計	詳細な内容まで知っていた	認知計	詳細な内容まで知っていた
TOTAL	3793	84.0	25.8	68.3	22.0	76.1	31.4	41.8	12.6	37.0	9.6	61.3	11.5
3年以内借入経験者	1812	93.4	49.7	87.1	46.9	91.0	54.0	69.8	34.4	63.5	26.4	77.2	24.7
借入未経験者	1711	81.5	20.5	63.7	16.9	72.7	26.8	35.7	8.1	31.0	6.2	57.5	8.5
3年以内借入経験者のうち、総量規制抵触者 ※残高あり	325	95.4	60.0	91.7	56.6	93.5	63.7	77.5	45.2	66.8	31.7	77.8	28.3
3年以内借入経験者のうち、総量規制非抵触者 ※残高あり	891	93.8	49.7	86.8	47.9	92.0	54.9	71.7	36.7	66.7	28.8	78.9	24.9

「認知計」＝「詳細な内容まで知っていた」「聞いたことはあるが詳細な内容までは知らなかった」

【図表18】セーフティネット認知／利用意向
※「TOTAL」のみウェイトバックあり (%)

	サンプル数	財務局や地方自治体設置の多重債務専門の相談窓口			法テラス、国民生活センターの相談窓口			弁護士会、司法書士会の相談窓口			生活協同組合や労働金庫・信用組合による貸付制度			都道府県の社会福祉協議会が行う生活福祉資金貸付制度		
		認知計	詳細な内容まで知っていた	利用意向あり	認知計	詳細な内容まで知っていた	利用意向あり	認知計	詳細な内容まで知っていた	利用意向あり	認知計	詳細な内容まで知っていた	利用意向あり	認知計	詳細な内容まで知っていた	利用意向あり
TOTAL	3793	39.4	4.3	17.9	51.9	7.7	22.4	60.9	8.3	17.0	29.1	3.2	15.8	28.1	3.7	18.7
3年以内借入経験者	1812	47.4	7.9	25.0	60.5	11.5	30.5	71.3	12.7	22.9	35.3	5.4	25.8	34.2	5.5	28.1
借入未経験者	1711	37.5	3.5	16.3	49.7	6.6	20.7	58.1	7.1	15.5	27.2	2.7	13.9	26.4	3.1	16.6
3年以内借入経験者のうち、総量規制抵触者 ※残高あり	325	46.2	10.2	32.3	59.7	12.9	39.1	71.7	12.9	28.9	32.0	4.0	34.8	31.1	4.9	36.9
3年以内借入経験者のうち、総量規制非抵触者 ※残高あり	891	48.9	8.6	24.1	60.0	11.4	28.8	71.3	12.5	21.3	35.9	6.5	25.5	34.7	6.1	28.1